

リハビリテーション部

1 構成員

	平成22年3月31日現在
教授	0人
准教授	1人
講師（うち病院籍）	0人（0人）
助教（うち病院籍）	1人（0人）
助手（うち病院籍）	0人（0人）
特任教員（特任教授，特任准教授，特任助教を含む）	0人
医員	2人
研修医	1人
特任研究員	0人
大学院学生（うち他講座から）	0人（0人）
研究生	0人
外国人客員研究員	0人
技術職員（教務職員を含む）	5人
その他（技術補佐員等）	8人
合 計	18人

2 教員の異動状況

美津島 隆（准教授）（H13. 1. 1～H15. 10. 31 助手、H15. 11. 1～現職）

山内 克哉（助教）（H16. 3. 1～現職）

3 研究業績

数字は小数2位まで。

	平成21年度
(1) 原著論文数（うち邦文のもの）	0編（0編）
そのインパクトファクターの合計	0.00
(2) 論文形式のプロシーディングズ数	1編
(3) 総説数（うち邦文のもの）	2編（2編）
そのインパクトファクターの合計	0.00
(4) 著書数（うち邦文のもの）	0編（0編）
(5) 症例報告数（うち邦文のもの）	3編（3編）
そのインパクトファクターの合計	0.00

(2) 論文形式のプロシーディングズ

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し、共著者が当該教室に所属していたもの

1. 松岡文三，中村重敏，美津島隆，山内克哉，入澤寛，山崎薫，星野裕信，長野昭，丸山仁司

Hip Joint, 35: 83-84, 2009. 10, 人工股関節全置換術患者における退院までの術後筋力回復過程の検討,

(3) 総 説

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 山内 克哉, 美津島 隆, MEDICAL REHABILITATION, No.105: 40-45, 2009, 変形性膝関節症のリハビリテーションに必要な合併症の知識美津島隆, 山内克哉, 入澤寛, MEDICAL REHABILITATION, No. 115: 16 - 20,2010
2. 美津島隆, 山内克哉, 入澤寛, MEDICAL REHABILITATION, No.115: 16 - 20,2010, 脊髄損傷のリハビリテーション 合併症に関する最近のトピックス】 起立性低血圧と自律神経過反射

インパクトファクターの小計 [0.00]

(5) 症例報告

A. 筆頭著者が浜松医科大学の当該教室に所属していたもの

1. 長島正明, 森島優, 中村重敏, 山内克哉, 美津島隆, 国立大学法人リハビリテーションコメディカル学術大会誌, 55 - 57, 2009. 05, 運動能力とQOLが劇的に改善した重症筋無力症一症例
インパクトファクターの小計 [0.00]

C. 筆頭著者が浜松医科大学以外の教室に所属し, 共著者が当該教室に所属していたもの

1. 影山康德, 松下聡, 長野昭, 入澤寛, 山内克哉, 美津島隆, 整形・災害外科, 52, 915-917. 2009. 6糖尿病患者の足部壊疽に対してChopart関節離断を行った1例
2. 佐々木嘉光, 北川琢也, 高木大輔, 大川原明, 美津島隆
脳卒中片麻痺と下肢切断による高齢重複障害に対する中断痰用膝屈曲義足の使用経験
理学療法学: 37: 1: 41-51, 2010.

インパクトファクターの小計 [0.00]

4 特許等の出願状況

	平成21年度
特許取得数 (出願中含む)	0件

5 医学研究費取得状況

	平成21年度
(1) 文部科学省科学研究費	0件 (0万円)
(2) 厚生労働科学研究費	0件 (0万円)
(3) 他政府機関による研究助成	0件 (0万円)
(4) 財団助成金	0件 (0万円)
(5) 受託研究または共同研究	1件 (30万円)

(6) 奨学寄附金その他（民間より）	0件 （ 0万円）
--------------------	-----------

7 学会活動

	国際学会	国内学会
(1) 特別講演・招待講演回数	0件	0件
(2) シンポジウム発表数	0件	0件
(3) 学会座長回数	0件	2件
(4) 学会開催回数	0件	0件
(5) 学会役員等回数	0件	5件
(6) 一般演題発表数	0件	

(1) 国際学会等開催・参加

5) 一般発表

ポスター発表

山内克哉：Cardiovascular responses to static muscle contraction in patients with brachial plexus injury treated with intercostal nerve transfer, 国際スポーツ医科学ネットワークフォーラム長野2009年8月, 長野

(2) 国内学会の開催・参加

2) 学会における特別講演・招待講演

美津島隆：

日本リハビリテーション医学会 研修講演 2009年 12月 東京

「脊髄損傷のリハビリテーション」

日本熱傷学会東海地方会 特別講演 2010年 1月 浜松市

「急性期から慢性期における熱傷のリハビリテーション」

日本リハビリテーション医学会九州地方会 教育講演 2010年 2月 福岡市

「障害者の循環動態に関する一考察」

3) シンポジウム発表

山内 克哉：急性期から外来患者までのリハビリ科におけるRTX使用効果、第31回日本呼吸療法医学会学術総会 2009年7月 天童市

4) 座長をした学会名

山内克哉：第26回日本リハビリテーション医学会中部・東海地方会

美津島隆：第46回日本リハビリテーション医学会

第4回日本リハビリテーション医学会専門医会

(3) 役職についている国際・国内学会名とその役割

美津島隆：日本リハビリテーション医学会 評議員 指導医

日本脊髄障害医学会 評議員
 日本脳卒中学会 専門医
 日本義肢装具学会 評議員 会則検討委員会委員長
 日本障害者スポーツ学会 監事 障害者スポーツ認定医
 日本リハビリテーションネットワーク研究会 理事

8 学術雑誌の編集への貢献

	国内	外国
学術雑誌編集数（レフリー数は除く）	0件	0件

9 共同研究の実施状況

	平成21年度
(1) 国際共同研究	0件
(2) 国内共同研究	0件
(3) 学内共同研究	0件

10 産学共同研究

	平成21年度
産学共同研究	1件

1. 流体制御による体圧分散型マットレスの開発および事業化
 （静岡大学工学部，（株）ソフトプレイン工業）

12 研究プロジェクト及びこの期間中の研究成果概要

1. 静岡大学工学部，（株）ソフトプレイン工業との産学共同研究による体圧分散型のウォーターマットレスの開発が事業化し，パラマウントベッド社の新型ベッドに商品名「アクアフロート」として組み込まれ。市販化された。